

# 民事法研究会 図書目録

## ■担保・執行・債権管理

### 〔担保〕

新担保・執行法講座 3

(2010年5月発行)

新担保・執行法講座〈第3巻〉

— 抵当権の目的物、抵当権の処分等、根抵当権 —

佐藤歳二・山野目章夫・山本和彦 編

実体法・手続法の理論的な部分は主に各領域を専門とする研究者が最新の学説状況を踏まえて考察し、実務的な要素を多く含む項目は裁判官や弁護士などが実務の最新状況を織り込んで留意点等を詳説！

A 5 判上製・405頁・本体4000円＋税 978-4-89628-604-5

新担保・執行法講座 4

(2009年4月発行)

新担保・執行法講座〈第4巻〉

— 動産担保・債権担保等、法定担保権 —

佐藤歳二・山野目章夫・山本和彦 編

実体法・手続法の理論的な部分は主に各領域を専門とする研究者が最新の学説状況を踏まえて考察し、実務的な要素を多く含む項目は裁判官や弁護士などが実務の最新状況を織り込んで留意点等を詳説！

A 5 判上製・371頁・本体3700円＋税 978-4-89628-520-8

担保権消滅請求の理論と実務

(2014年1月発行)

佐藤鉄男・松村正哲 編

研究者が精緻な理論的考察を試み、弁護士・金融機関関係者・司法書士・公認会計士・税理士・不動産鑑定士・リース会社関係者が豊富な図・表・書式を織り込み制度を「どう使うか」を追求！

A 5 判上製・665頁・本体6500円＋税 978-4-89628-912-1

安心できる競売物件の見方・買い方〔第5版〕

(2012年7月発行)

— 危ない物件の見分け方 —

競売実務研究会 編

物件明細書の標準化、登記所全面オンライン指定庁化等最新の情報を収録した改訂版！誰でも安心して競売物件を購入できるノウハウを豊富な具体例をもとにわかりやすく詳解！

A 5 判・404頁・本体3300円＋税 978-4-89628-795-0

### 〔執行〕

裁判事務手続講座〈第1巻〉

(2011年7月発行)

書式 不動産執行の実務〔全訂九版〕

— 申立てから配当までの書式と理論 —

園部厚 著

全訂九版では、権利能力なき社団に対する強制執行申立ての手続を明確にした最高裁判決等を収録し、実務の動向に対応させつつ、さらに内容を充実して改訂増補！

A 5 判・680頁・本体5800円＋税 978-4-89628-709-7

裁判事務手続講座〈第2巻〉

(2013年4月発行)

書式 債権・その他財産権・動産等執行の実務〔全訂13版〕

— 申立てから配当までの書式と理論 —

園部厚 著

差押命令の申立てと差押債権の特定をめぐる2件の最高裁判例や最新の法令・実務を収録！手続の流れに沿って書式・記載例をくまなく織り込み、供託・配当・財産開示手続等まで網羅！

A 5 判・1040頁・本体8800円＋税 978-4-89628-852-0

裁判事務手続講座〈第11巻〉

(2011年4月発行)

書式 代替執行・間接強制・意思表示擬制の実務〔第五版〕

— 建物収去命令・判決に基づく登記手続等の実務と書式 —

園部厚 著

仮処分命令を取り消す旨の判決が確定した場合に間接強制に基づき取り立てられた金銭の返還請求を認めた最高裁判例など、最新の実務と書式を収録した関係者必携の書！

A 5 判・468頁・本体4100円＋税 978-4-89628-684-7

裁判事務手続講座〈第17巻〉

(2008年6月発行)

書式 民事執行法上の保全処分の実務〔第二版〕

— 申立てから執行終了までの書式と理論 —

高橋光一 著

執行妨害対策としての保全処分について、具体的な執行妨害事例に効果的に活用できるように、実際に裁判所で現場を担当してきた著者が、申立者の立場に立ってまとめた実践の手引書！

A 5 判・244頁・本体2300円＋税 978-4-89628-464-5

実務 保全・執行法講義〔債権法編〕

(2006年10月発行)

佐藤歳二 著

債権法上の請求権を実現する場面での強制執行および保全執行について、最新の法改正をすべて取り込んで法理論と実務を詳解した待望の実践の手引書！

A 5 判・590頁・本体4700円＋税 978-4-89628-345-7

<p>事例に学ぶ保全・執行入門 —権利実現の思考と実務—</p> <p>弁護士 野村創 著</p>	<p>(2013年9月発行)</p> <p>事件受任から方針の立案、権利確保から権利実現のプロセスをたどり思考方法と手続の留意点を豊富な書式とともに丁寧に解説した実践的手引書!</p> <p>A 5判・252頁・本体2300円+税 978-4-89628-893-3</p>
<p>新担保・執行法講座 3</p> <p>新担保・執行法講座〈第3巻〉 —抵当権の目的物、抵当権の処分等、根抵当権—</p> <p>佐藤歳二・山野目章夫・山本和彦 編</p>	<p>(2010年5月発行)</p> <p>実体法・手続法の理論的な部分は主に各領域を専門とする研究者が最新の学説状況を踏まえて考察し、実務的な要素を多く含む項目は裁判官や弁護士などが実務の最新状況を織り込んで留意点等を詳説!</p> <p>A 5判上製・405頁・本体4000円+税 978-4-89628-604-5</p>
<p>新担保・執行法講座 4</p> <p>新担保・執行法講座〈第4巻〉 —動産担保・債権担保等、法定担保権—</p> <p>佐藤歳二・山野目章夫・山本和彦 編</p>	<p>(2009年4月発行)</p> <p>実体法・手続法の理論的な部分は主に各領域を専門とする研究者が最新の学説状況を踏まえて考察し、実務的な要素を多く含む項目は裁判官や弁護士などが実務の最新状況を織り込んで留意点等を詳説!</p> <p>A 5判上製・371頁・本体3700円+税 978-4-89628-520-8</p>
<p>担保権消滅請求の理論と実務</p> <p>佐藤鉄男・松村正哲 編</p>	<p>(2014年1月発行)</p> <p>研究者が精緻な理論的考察を試み、弁護士・金融機関関係者・司法書士・公認会計士・税理士・不動産鑑定士・リース会社関係者が豊富な図・表・書式を織り込み制度を「どう使うか」を追求!</p> <p>A 5判上製・665頁・本体6500円+税 978-4-89628-912-1</p>
<p>債権配当の実務と書式〔第2版〕</p> <p>近藤基 著</p>	<p>(2009年5月発行)</p> <p>少額訴訟債権執行や最新の法令・実務の動向を収録し、日頃裁判所へ寄せられる質問等を踏まえて、申立者の立場に立って懇切・丁寧に詳解した唯一の書!</p> <p>A 5判・490頁・本体4400円+税 978-4-89628-536-9</p>
<p>安心できる競売物件の見方・買い方〔第5版〕 —危ない物件の見分け方—</p> <p>競売実務研究会 編</p>	<p>(2012年7月発行)</p> <p>物件明細書の標準化、登記所全面オンライン指定庁化等最新の情報を収録した改訂版! 誰でも安心して競売物件を購入できるノウハウを豊富な具体例をもとにわかりやすく詳解!</p> <p>A 5判・404頁・本体3300円+税 978-4-89628-795-0</p>
<p>執行官実務の手引</p> <p>執行官実務研究会 編 (代表:古島正彦)</p>	<p>(2005年9月発行)</p> <p>平成15年担保・執行法改正、平成16年民事訴訟法・民事執行法改正等により、権限・役割が大幅に拡充した執行官制度について、利用者の立場に立って、理論・実務を一体として詳解!</p> <p>A 5判・630頁・本体5100円+税 978-4-89628-269-6</p>
<p>民事執行における「子の引渡し」</p> <p>園尾隆司 監修・杉山初江 著</p>	<p>(2010年3月発行)</p> <p>執行実務に携わってきた著者が、別居中の夫婦や離婚した夫婦間で起こされる子の監護権をめぐる「子の引渡し」執行の実例を踏まえて実務の視点から総合的に論究!</p> <p>A 5判・332頁・本体3200円+税 978-4-89628-595-6</p>
<p>〔債権管理・回収〕</p>	
<p>現代債権回収実務マニュアル 第1巻</p> <p>通常債権回収 —債権管理から担保権・保証まで—</p> <p>虎門中央法律事務所 編</p>	<p>(2014年12月発行)</p> <p>債権回収実務の基本である「債権管理」と裁判手続によらない通常の「回収」、そしてその裏付けとなる「担保権・保証」の理論と実務を実践的に詳解!</p> <p>A 5判・883頁・本体7500円+税 978-4-89628-981-7</p>
<p>現代債権回収実務マニュアル 第2巻</p> <p>裁判手続による債権回収 —債権名義の取得・保全手続—</p> <p>虎門中央法律事務所 編</p>	<p>(2015年6月発行)</p> <p>「債権名義の取得」や「仮差押え・仮処分等の保全手続」等の法的手段による債権回収について、基礎知識から実務の指針・留意点までを詳解!</p> <p>A 5判・353頁・本体3200円+税 978-4-86556-006-0</p>
<p>弁護士に学ぶ! 債権回収のゴールデnrルール —迅速かつ確実な実践的手法—</p> <p>奥山倫行 著</p>	<p>(2014年4月発行)</p> <p>債権回収にあたっての心構えから債権が滞らないための備え、実際の回収手法まで、豊富な図表を織り込み平易に解説した実践的手引書!</p> <p>四六判・280頁・本体1800円+税 978-4-89628-821-6</p>
<p>物上代位の法理 —金融担保法の一断面—</p> <p>清原泰司 著</p>	<p>(1997年5月発行)</p> <p>金融実務上、債権回収手段として改めて注目される物上代位権の判例・学説および実務の動向を俯瞰し、あるべき理論の方向性を示唆した研究者・実務家必携の書!</p> <p>A 5判上製・300頁・本体3850円+税 978-494402-785-9</p>

(2008年1月発行)

動産売買先取り特権に基づく物上代位論

動産売主の債権回収の有力手段として活用されてきた動産売買先取り特権の主として物上代位権を中心に、従来の多数の判例・学説を集大成し詳細に検討を加えた渾身の1冊!

今中利昭 著

A 5 判上製・317頁・本体3900円+税

978-4-89628-436-2

(2009年5月発行)

債権配当の実務と書式〔第2版〕

少額訴訟債権執行や最新の法令・実務の動向を収録し、日頃裁判所へ寄せられる質問等を踏まえて、申立者の立場に立って懇切・丁寧に詳解した唯一の書!

近藤基 著

A 5 判・490頁・本体4400円+税

978-4-89628-536-9